

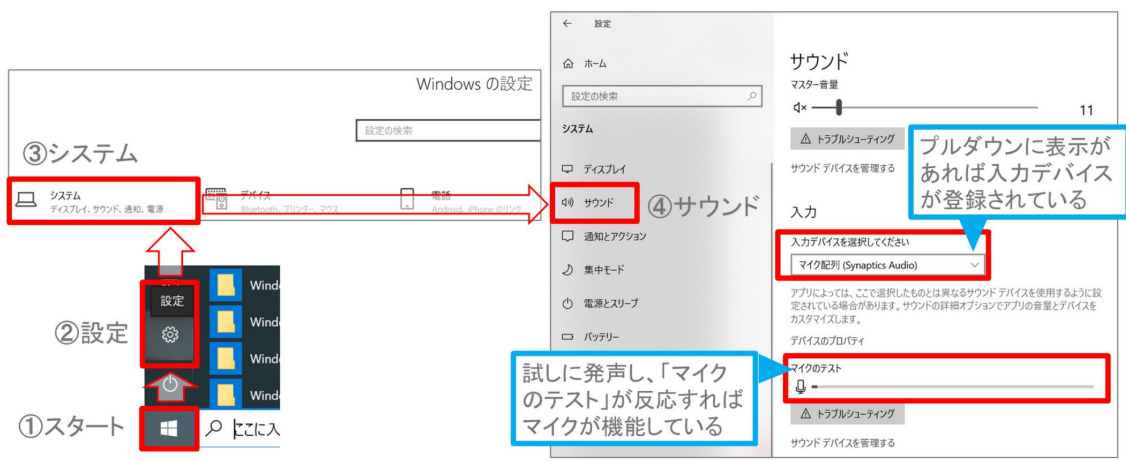
発表資料作成要領(Power Point 利用)

下記をご確認の上、発表資料を作成願います。

【1】Windows の場合

マイクの確認方法

1. 「スタート」→「設定」→「システム」→「サウンド」をクリックして入力デバイスが登録されていることを確認します。
2. 「マイクのテスト」では試しに発声いただき、反応することを確認します。




発表データ作成方法

【2】 WindowsPowerPoint2019・Office365 の場合

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック

⑤「記録の開始」をクリックして録音を開始する



③「先頭から記録」をクリック

④内臓カメラが有効な場合、子画面でカメラ映像も記録されてしまう為、カメラはOFFにしてください

Detailed description: This block shows the initial steps to start a recording in PowerPoint. On the left, the 'Slide Show' tab is selected on the ribbon, and the 'Record Slide Show' group is expanded to show 'Record from the beginning... (B)'. A callout points to this option. On the right, the slide show interface is shown with a blue slide titled '講演スライド' (Presentation Slide). A callout points to the 'Record' button in the bottom right corner of the slide show controls.

⑥スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声は途切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)

⑦下記画面まで進めると自動的に録音が停止しスライドをもう1枚進めると編集画面に戻る



「記録の停止」をクリックするとそこまでの記録が残る

「記録の一時停止」をクリックすると記録が一時停止となる

矢印もしくはスライド上をクリックすると次に進む

Detailed description: This block shows the recording process and its conclusion. The left screenshot shows the slide show controls with a callout pointing to the 'Record' button. The right screenshot shows the end of the slide show with a callout pointing to the 'Next' button. Below the screenshots are callouts explaining the 'Record' button's function and the 'Next' button's function.



⑧スライドショーを最後まで進めて終了した後、「表示」タブ→「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認した上でPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)

再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

⑨スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択



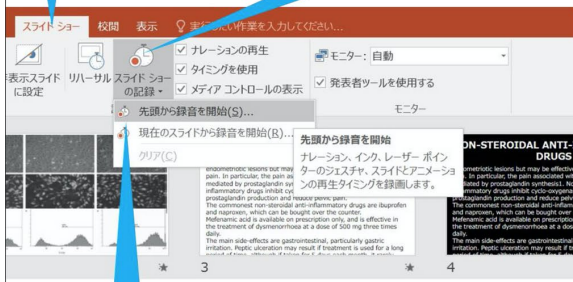
「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます・

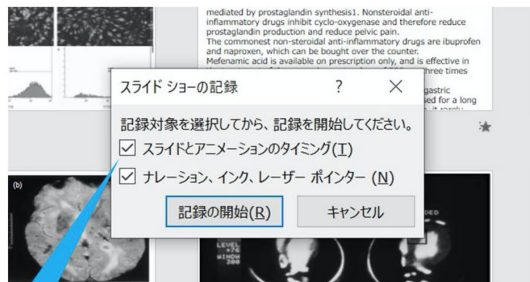
- ・ファイル名を指定し、ファイル形式では「MP4形式」を選択します。
- ・ビデオ解像度はHD(720p)(1280×720)でお願いします。
- ・右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。(動画作成の進捗は、右下に表示されます)

[3] Windows PowerPoint 2016・2013 の場合

①「スライドショー」タブをひらく ②「スライドショーの記録」をクリック



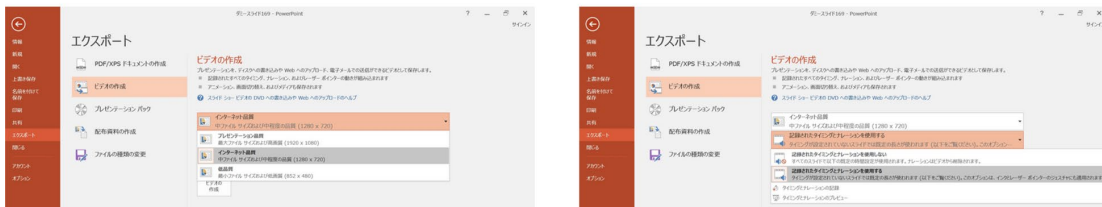
③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェックが入っていることを確認し「記録の開始」をクリックして録音を開始する

[Windows] PowerPoint2013・2016

⑦スライドを確認して問題なければ書き出しを行う
「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。ファイル名を指定し、ファイル形式では「MP4形式」を選択します。右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。動画作成の進捗は、右下に表示されます。

【4】 Mac の場合

「PowerPoint 2016 for Mac」では動画変換・保存は行えませんのでご注意ください。

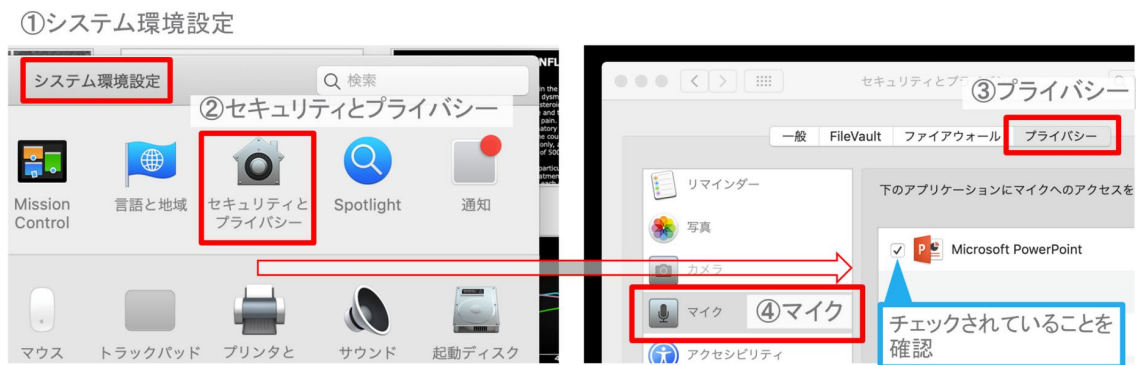
1. マイクの確認方法

- ・「システム環境設定」→「サウンド」→「入力」をクリックし、入力デバイスが登録されていることを確認します
- ・「選択した機器の設定」では試しに発声し、反応することを確認します。



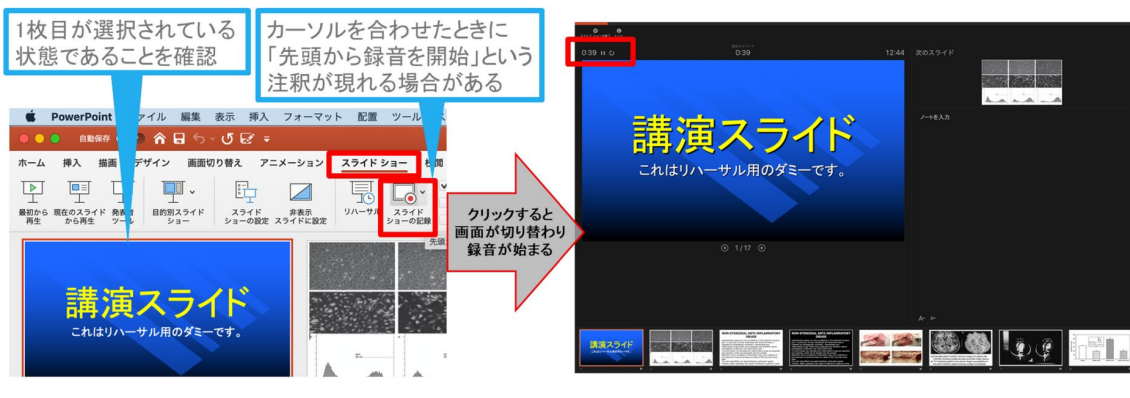
2. マイク入力の確認

「システム環境設定」→「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」→「マイク」を選択し、PowerPoint の項にチェックが入っていることを確認します。



3. PowerPoint での録音の準備

PowerPoint でスライドを開き、1 枚目のスライドが選択されていることを確認します。「スライドショー」→「スライドショーの記録」をクリックすると、自動的に、画面がプレゼンの発表者ビューに切り替わり録音が始まります



4. スライドショーの実施

通常通り、スライドショーを行ってください。ペンやポインター等も使えますが、最終的に動画で記録されるのは、スライドを送るタイミングと音声のみです。

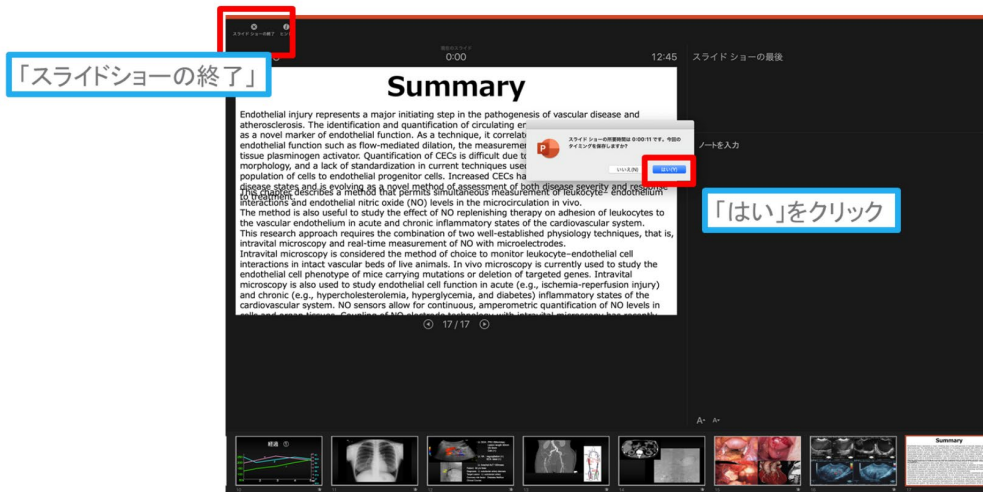
タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください。また、前のスライドに戻ると、戻ったスライドの録音を上書きされますので注意してください。



メニューから、ペン、蛍光ペン、ポインターを使用をしても、記録されません

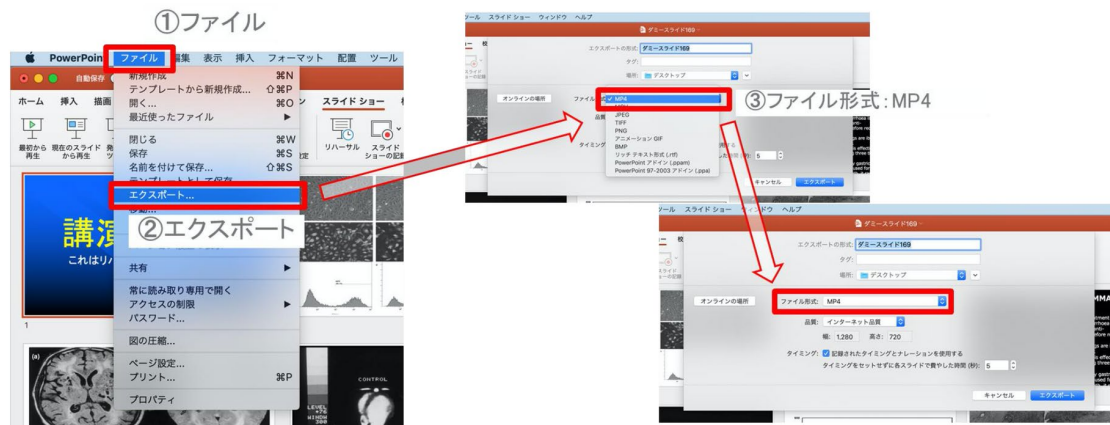
5. スライドショーの終了

スライドショーを終え、左上の「スライドショーの終了」をクリックすると「今回のタイミングを保存しますか？」という質問が現れるので「はい」を選択します。



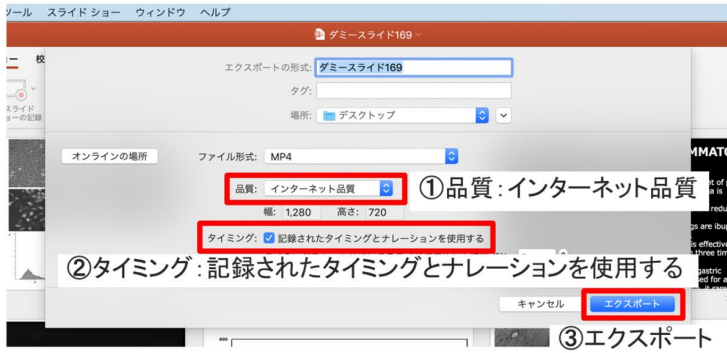
6. 保存先の選択

「ファイル」→「エクスポート」をクリックすると、ウィンドウが現れます。ファイル名、保存先 を選択してください。ファイル形式で「MP4 形式」を選択すると、詳細が設定できるようになります。



7. 品質の選択、動画作成と保存

品質は「インターネット品質」を選択し「記録されたタイミングとナレーションを使用する」にチェックがついていることを確認します。「エクスポート」をクリックすると、動画が作成され、自動的に保存されます。



動画作成の進捗は、
右下に表示される

20分のスライドショーから
HD画質(1270×720)の
動画を作成するのに
約10分かかる

変換しています: ビデオ ダミーライド169.mp4 をアップロードしています